

中川一政
バースデイウィークイベント

美術館句会

俳人・大高翔さんをお迎えして

「絵の前に立ち、
あるいは絵の中に入り、
感じたことを小さな言葉に。」

(大高 翔)



中川一政《少年像》1949年



中川一政《薔薇》1979年

中川一政作品からイメージを膨らませ、俳句を詠んでみませんか。

女流俳人・大高翔さんを講師に迎え、美術館内を吟行して俳句会を開催します。

初心者の方でも大丈夫です。絵画と文学が融合する豊かなひと時をどうぞお過ごしください。

令和7年

2月8日(土) 13:30～15:30

ところ：松任中川一政記念美術館および
松任ふるさと館

定 員：20名(申込順)

会 費：1,000円(観覧料含む)

申込開始：[一般] 1月11日(土)～
[友の会・博遊会会員] 1月4日(土)～
電話等でお申込みください。

【お問い合わせ／お申し込み】

白山市立松任中川一政記念美術館

電話／FAX：076-275-7532[月曜休館]

〒924-0888 白山市旭町61番地1(松任駅 南口横)

E-mail：nakagawakinen@city.hakusan.ishikawa.jp



大高 翔 おおたかしょう

俳人。藍花俳句会副主宰。俳人協会幹事。
JAL 財団「世界子どもハイクコンテスト」
審査委員長など。

徳島県に生まれ、13歳より作句。立教大学
文学部日本文学科卒。

現在、句作を中心に、エッセイの執筆、校歌
作詞、また、ライフワークとして、子ども
たちや初心者向けの俳句指導や、海外での
俳句ワークショップに取り組んでいる。